

KÄRCHER

ケルヒャー 業務用
カーペットリンス クリーナー
Puzzi 30/4
取扱説明書



この度は、ケルヒャー商品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

*この商品は組み立てが必要です。

Puzzi 30/4 202404
5.965-580.0

目次

1	安全上の注意	4～7
2	各部名称	8～10
3	仕様及び標準装備品	11
4	使用前点検	12
5	使用を始める前に	13～17
6	使用方法	18～23
7	メンテナンス	24～28
8	トラブル対応	29～30
9	お問い合わせ先	31
10	ユーザー登録・保証	32
11	修理	33
12	補修部品	34～36

1 安全上の注意

◎最初に使用する前に必ず取扱説明書をお読みください。

取扱説明書や安全基準に従わない場合、本機の故障や作業者あるいは周囲の人に危険な場合があります。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

この機械は取扱説明書で示されているようにカーペットのスプレー清掃用として業務用に使用するように作られています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



洗浄は自己責任にて行うこと

万一洗浄対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。



ご使用時の警告



コードを引っ張らないこと

引き抜くときは先端のプラグを持ってください。
コードが壊れ感電やショートを起こし火災の原因になります。

タコあし配線はしないこと

複数の電気製品を同じコンセントで使用した場合
火災、感電の原因になります。

スイッチを入れたまま電源プラグを抜かないこと

感電する恐れがあります。

コードリールは使用しないこと

電気が流れづらいため発熱・焼損が生じる場合があります。

スイッチに水をかけないこと

感電する場合があります。

濡れた手で電源プラグを触らないこと

感電する場合があります。

火気のそばに置かないこと

本体が変形し発火の原因になる場合があります。

改造禁止

火災、感電、ケガの原因になります。
ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。

子供には触らせないこと

ケガをする場合があります。
また、事故や機械の損傷の原因となる場合があります。

使用環境は0℃～40℃で使用する

凍結する場所では使用出来ません。



ご使用時の警告



日本国内専用

電圧／周波数を間違えた場合、火災、感電の原因となります。
銘板に記載された電源で使用してください。
同時にアースを必ず接続してください。

電源プラグは確実に差し込むこと

コンセントの接続部位にガタつき・緩みがある場合は使用しないでください。ショートし発火の原因となります。
電源プラグの刃に変形がある場合は使用しないでください。
発火の原因となります。

延長コードは 15A 仕様の規格品を使用すること

規格以下の延長コードを使用した場合、火災の原因となります。
延長コードは 10 m まで延長する場合は 2 mm^2
10 m～30 m まで延長する場合は 3.5 mm^2 を必ずご使用ください。

担当者以外は作業をしないこと

誤作動によりけがや事故の原因となる場合があります。

汚染された可能性のある場所を洗浄する場合はマスクなどの適切な防護具を身に着けること

汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

修理はケルヒャーまたはケルヒャー認定技術者が行なうこと
個人の修理は事故のもとになるおそれがあります。



ご使用時の注意



純正品以外の部品・アクセサリーを使用しないこと

本体を損傷したり劣化を生じる場合があります。

必ず純正品をご使用ください。

水以外は使用しないこと

オイル系、漂白系、アルコール系の液体や溶剤、ガソリン、油を入れた場合機械が壊れます。

発泡性の洗浄剤を使用しないこと

機械に悪影響を及ぼす場合があります。

本体を傾けた状態で使用しないこと

汚水が流出する場合があります。

平坦な安定した場所で使用してください。

5分以上洗浄水スイッチを入れた状態で放置しないこと

洗浄水ポンプが過熱損傷します。

作業終了後は必ずスイッチを切って保管してください。

人体・動植物に使用しないこと

使用した場合、人体・動植物に悪影響を及ぼす場合があります。

本体に強い衝撃を与えないこと

本体に乗ったり、本体を落としたりしないでください。

故障・破損の原因になります。



ご使用時の注意



給水温度は最大50℃

本機の故障や性能低下の原因となります。

テスト洗浄を行なうこと

床の素材に適するよう本体を調整して洗浄してください。

純正洗浄剤を使用すること

不適切な洗浄剤を使用した場合、十分な洗浄能力を発揮しない場合があります。

汚水の処理は、各自治体の規定に従うこと

規定の汚水処理能力のある排水設備で捨ててください。

アクセサリーは確実に接続すること

確実に接続されていない場合、接続部位から洗剤水がもれだし、床を汚す場合があります。

洗浄対象物の特性を理解すること

縮み、色あせ、変形を生じる場合があります。
必ずテストを行い洗浄を行ってください。

フィルターは定期的に清掃すること

フィルターが目詰まりした状態で使用した場合モーター、ポンプが過熱し壊れる場合があります。定期的に清掃を行ってください。

純正フィルターを使用すること

純正品以外のフィルターを使用した場合吸引モーターの故障の原因となります。

大きなゴミは事前に取り除くこと

大きなゴミはノズル詰まりの原因になります。

作業場所から離れる場合はスイッチを切ること

使用方法を知らない方が使用した場合、思わぬケガをすることがあります。

汚水タンクが満水になる前に定期的に捨てること

汚水タンクが満水の状態で使用を続けた場合、汚水が機械下部から噴出し床などを汚したり、タービン損傷の原因となる場合があります。

作業終了後はタンクとアクセサリーをすすぐこと

悪臭の発生を抑制することができます。

凍結する恐れがある場合には暖かい場所に保管すること

凍結した場合洗浄水ポンプが損傷します。

2 各部名称

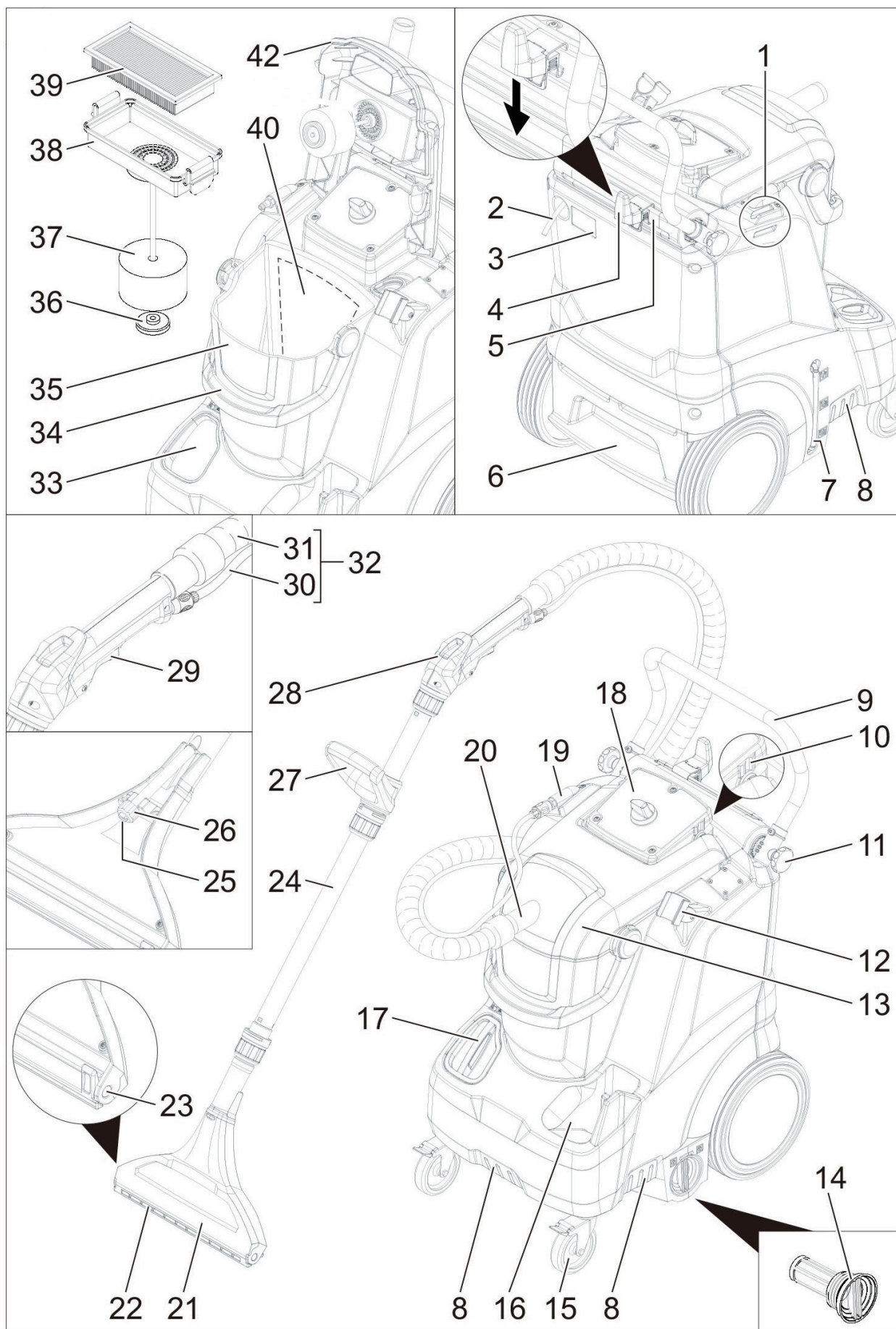
＜シリアル番号確認方法＞

修理をご依頼の際は、製品のシリアル番号をお知らせください。
製品のシリアル番号は、製品に貼ってあるラベルで確認出来ます。



製品のシリアル番号
S/N xxxxxx

◎付属品が揃っていることをご確認ください。

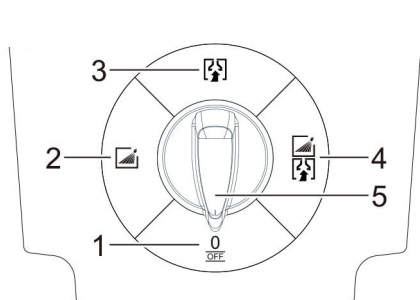


- | | | | |
|----|------------------|----|-------------|
| 1 | 洗淨水ホースニップル接続口 | 25 | 洗淨水ノズル |
| 2 | 電源ケーブル | 26 | 洗淨水ノズルホルダー |
| 3 | シリアルラベル | 27 | ハンドル |
| 4 | 電源ケーブルフック | 28 | スプレーグリップ |
| 5 | 電源ケーブルフック取り付けレール | 29 | スプレーグリップレバー |
| 6 | ステップ | 30 | 洗淨水ホース |
| 7 | 清水ゲージ | 31 | サクションホース |
| 8 | 本体持ち手（持ち運び時） | 32 | サクションホース一式 |
| 9 | ハンドル（調整可能） | 33 | 清水タンク |
| 10 | カバー固定ロック | 34 | 汚水タンクハンドル |
| 11 | ハンドル固定ノブ | 35 | 汚水タンク |
| 12 | サクションパイプ用ホルダー | 36 | スクリュー |
| 13 | フード | 37 | フロート |
| 14 | 清水フィルター（フィルター組付） | 38 | フィルターケース |
| 15 | キャスター | 39 | フィルター |
| 16 | フロアノズルホルダー | 40 | クイックマニュアル |
| 17 | 清水タンクフタ | 42 | パッキン |
| 18 | 操作パネル | | |
| 19 | 洗淨水ホースニップル接続口 | | |
| 20 | サクションホース接続口 | | |
| 21 | フロアノズル（カーペット洗淨用） | | |
| 22 | カーペットアダプター | | |
| 23 | フロアノズルロック部 | | |
| 24 | サクションパイプ | | |

※外観・仕様は開発・改良により予告なく変更する場合があります。

※黄色の部品は清掃時にお客様が操作される部分です。

※全ての商品は作動テストの後出荷されております。そのため若干水分が残留している場合がありますがご了承ください。



操作パネル

- 1 電源オフ
- 2 洗淨モード
- 3 吸引モード
- 4 洗淨・吸引モード
- 5 ツマミ

3 仕様及び標準装備品

電源	AC100 V 50/60Hz 使用
消費電力	1,200 W
吸引風量	74 L/s
吸引圧力	254 hPa
吐出圧力	0.4 Mpa
使用水量	3.0 L/m
タンク容量	洗浄水タンク 30 L 汚水タンク 15 L
給水温度	最大 50 °C
騒音値	69 db(A)
使用環境温度	0°C～ 40°C
寸法（長さ×幅×高さ）	580 × 460 × 930 mm
本体質量	26 kg

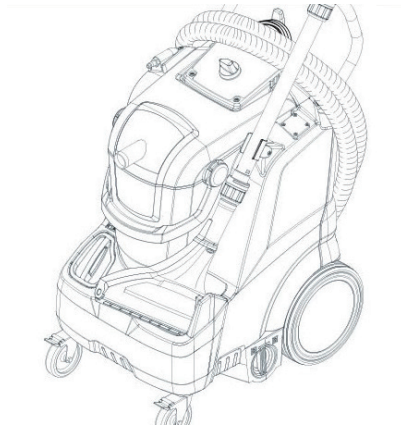
標準装備品

		
<p>フロアノズル 一式</p>	<p>サクショパイプ 一本</p>	<p>ハンドル</p>
		
<p>サクションホース (4 m) 一式</p>	<p>スプレーグリッ 一式</p>	<p>電源ケーブルフック</p>

※ホース・コード類の長さに関して、実寸を±5%の範囲で設定しております。

4 使用前点検

ご使用前に下記の点検を行なってください。



1. 本体外観に損傷がないか確認してください。
2. 電源コードに傷がないか確認してください。
3. 電源プラグに変形などの異状がないか確認してください。
4. フィルターに破れ、詰まりがないか確認してください。
5. ホースに破れ、穴空きがないか確認してください。
6. ノズルに詰まりがないか確認してください。

※本機の輸送時の故障が見つかった場合は直ちに販売者に連絡してください。

＜環境保護＞

本機の梱包材はリサイクル可能です。梱包材は家庭ごみとして捨てずにリサイクルに出してください。

古い機械は使用可能な材料を含んでいますのでリサイクルに出してください。

バッテリー、オイル等の部品は環境中に排出しないでください。

古い機械は適切に回収されるよう廃棄してください。

5 使用を始める前に



組み立ての際にケガをしないように作業用手袋をつけましょう。

1) ハンドルの固定



ハンドルの固定ノブを緩め、ハンドルを本体後ろ側に回し高さを調整してください。



固定ノブを締めハンドルを固定してください。

2) フロアツールの組み立て



フロアノズル、サクションパイプ、ハンドル、スプレーグリップを用意してください。



ハンドルのナットを緩めサクションパイプに通します。
※作業しやすい位置に調節してください。

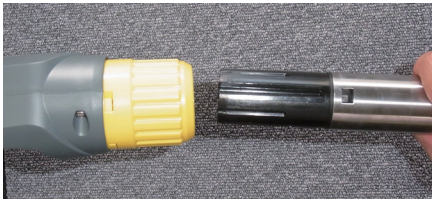
ナットを締めて固定してください。



パイプにフロアツールをしっかりと差し込んでください。
(パイプとフロアツールの目印を目安にして位置を合わせてください。)



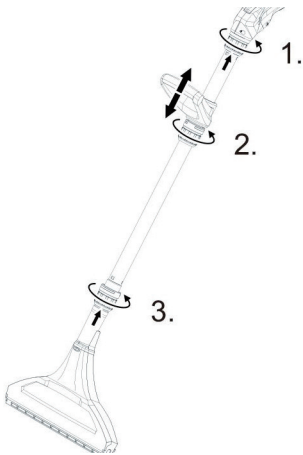
ナットを締めて固定してください。



パイプにスプレーグリップを挿し込み取り付けてください。



ナットを締めてしっかり固定してください。



ナットに緩みがないか確認してください。



サクションパイプを使用せず、フロアノズルに直接スプレーグリップを取り付けることも出来ます。

3) サクションホースの接続



サクションホース（太い方）を本体のサクションホース接続口にしっかり差し込んでください。

※サクションホースには向きがあります。本体側の接続口の方がホースが太く、洗浄剤ホースが長くなっています。



洗浄剤ホースのニップルを洗浄剤ホース接続口にしっかり差し込んでください。



スプレーグリップにサクションホース（細い方）と洗浄水ホースをしっかり差し込んでください。

※カップリングの取付けは固い場合があります。予め本体側の接続口とハンドノズル側の接続口に食器用洗剤等を少し塗ると取付けしやすくなります。



注意

サクションホースは、Puzzi 30/4 専用のものを使用してください。

耐圧が異なるため、ほかの機種
のホースを使用した場合、故障
の原因になります。

4) 洗浄水の準備

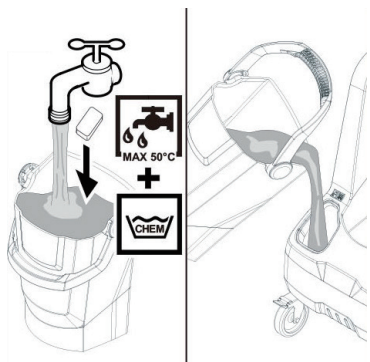


警告

健康や損傷の危険がありますので、洗浄剤の取扱説明書を確認してください。



清水タンクの蓋を外してください。



清水タンクの中で清水と洗浄剤を混ぜてください
(洗浄剤に適した濃度にしてください)。
清水で洗浄剤を十分溶かしてください。

4Lの水に対し専用洗浄剤 RM 760 を1錠溶かしてください。
※汚れ具合により洗浄剤の濃度を調整してください。
※水温 50℃を超えるお湯は使用しないでください。
※最大給水量は、30Lです。



清水タンクに水量計の1 / 1の印まで清水を満たしてください。

<注意！>

印以上清水を入れた場合、水があふれます。

清水タンクの蓋を戻してください。



注意

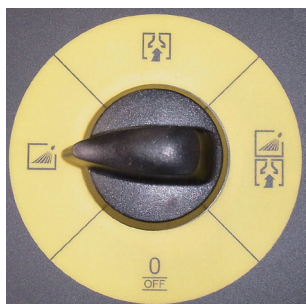
- 温水（最大50℃）で洗浄効果を上げることができます。洗浄面の耐熱性を確認してください。
- 環境に配慮して洗浄剤を適切に使用してください。

6 使用方法

1) 本機の作動



スイッチがOFFであることを確認して、電源ケーブルをコンセントにしっかり差し込んでください。



つまみを洗浄モードに合わせてください。スプレーポンプが作動します。



つまみを吸引モードに合わせてください。吸引モーターが作動します。



つまみを洗浄・吸引モードに合わせてください。スプレーポンプと吸引モーターが作動します。



作業を中断する場合は吸引スイッチと洗浄水スイッチを切ってください。



注意

5分以上洗浄水スイッチを入れた状態で放置しないこと
洗浄水ポンプが過熱損傷します。
作業を中断するには必ずスイッチを切ってください。

2) 清掃作業

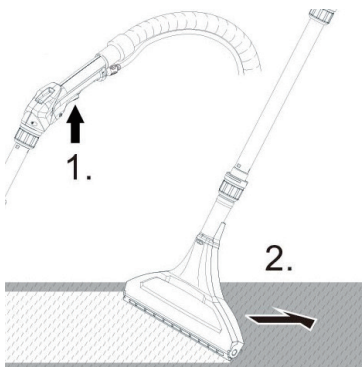


注意

損傷の恐れがあります。洗浄を始める前に本機を使用して洗浄対象物の見えない部分で色落ちや耐水性について点検してください。



ノズルのレバーを握り洗浄液を噴射してください。



洗浄面に対しノズルを移動させながら、洗浄部分が重なるように作業してください。ノズルを引きながら作業します（押し作業をしないこと）。

※汚水タンクが満タンになるとフロートが動いて吸引を停止します。

3) 洗淨方法

通常の汚れ

- 洗淨水をスプレーしながら同時に吸引してください。

注意：スプレーせずに吸引を繰り返すことで乾燥時間を短くすることができます。

強い汚れや染み

- 洗淨水を吸引モーターを停止して散布し、10分から15分浸み込ませてください。
- 通常の洗淨のようにスプレーしながら吸引を行ってください。
- さらに効果的に洗淨を行う場合は、温かい清水で再度洗淨を行ってください。

家具の洗淨

- ハンドノズル（オプション）を使用してください。

ハンドノズル注文番号：4.130-001.0

- 敏感な素材に使用する場合は洗淨水の洗淨剤を少なくして、20cm程度離れたところから散布してください。その後、吸引のみを行ってください。

洗淨作業のヒント

- ひどく汚れた部位については、事前に濡らし、洗淨水を5分から10分浸み込ませてください。
- 明るいところから暗いところに向かって作業してください（窓側から扉側へ）。
- きれいなところから汚れているところに作業してください。
- 素材が敏感になるに従って洗淨水の洗淨剤濃度を下げるようにしてください。
- ジュート材の裏地を使用したじゅうたん等は水を多く使用すると縮む場合があり、変色の恐れがあります。
- 繊維の長いじゅうたんは洗淨後織り目に沿ってブラシ掛けしてください。
- 繊維の潰れや染みを防ぐため、洗淨後は繊維が完全に乾くまで床面を歩いたり、家具を置いたりしないでください。

<注意！>洗淨が終了したら、スプレーを停止し、吸引モードにして10秒間作動を続けホース、パイプ内の水分を十分吸引してください（ただちに停止するとホース、パイプ内の水分が逆流しパイプの先端や継ぎ目からたれ落ちる場合があります）。

4) 本機の停止



本機を停止する時は、回転スイッチを“0”OFFに合わせてください。

電源ケーブルを電源コンセントから抜いてください。



スプレーグリップのレバーを一旦握り、スプレーの圧力を抜いてください。



スプレーグリップからサクションホースを抜いてください。



本体からサクションホースを抜いてください。



5) 汚水タンクが満水になった場合



カバーの固定解除

汚水タンクのハンドルを地面と水平にし、カバーの固定をはずしてください。

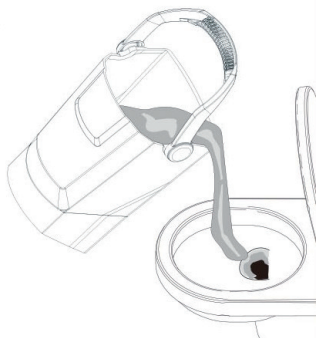


カバーを開けてください。



汚水の排出

汚水タンクを本機から取り外してください。



汚水を捨ててください。

※汚水タンクが満水の状態で使用を続けた場合
汚水が機械下部から噴出し床などを汚す場合があります。

6) 洗浄水の排出

使用後は毎回お手入れをしてから保管してください。



回転スイッチを“0”OFFに合わせ本機を停止してください。

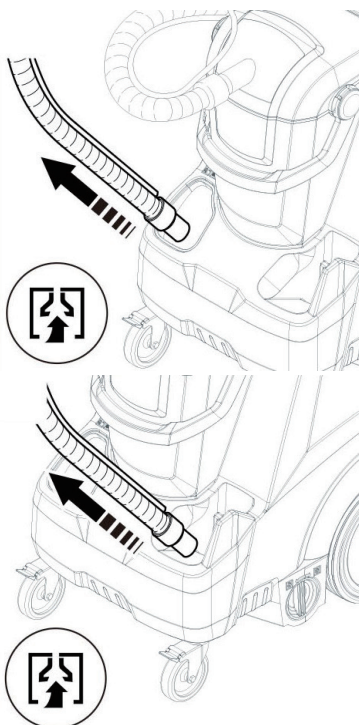


清水キャップを外して洗浄水を排水してください。



洗浄水タンクに洗浄水が残っている場合

洗浄水タンクの蓋を取り外して下さい。



洗浄水タンクに洗浄水が残っている場合

スプレーグリップからサクションホースと洗浄水ホースを取り外してください。

サクションホースの先端を洗浄水タンクに入れてください。

吸引スイッチを入れて残水を吸引してください。

洗浄水タンクがからになったら、本機を停止してください。

フロアノズルホルダーに水が溜まっている場合

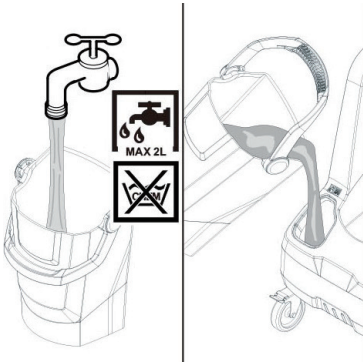
サクションホースを使用し吸引スイッチを入れて水を吸引してください。

7 メンテナンス



警告

感電の危険があります。機械の作業を行う時は最初に電源プラグを電源コンセントからぬいて下さい。

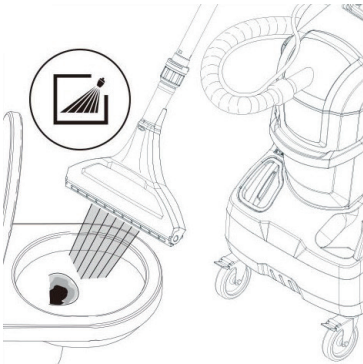


1) すすぎ

サクションホース、スプレーグリップ、サクションパイプ、フロアノズルを接続してください。

およそ2リットルの清水を洗浄水タンクに入れてください。
※洗浄剤は入れないでください。

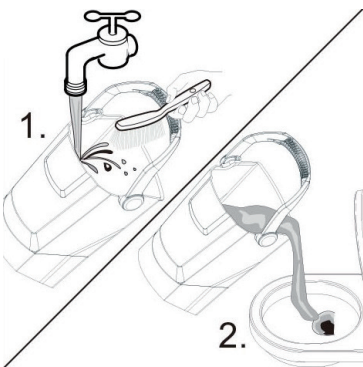
回転スイッチをスプレーに合わせてください。



排水可能な場所にフロアノズルを向け、スプレーレグリップのレバーを1、2分握り本機内をすすいでください。

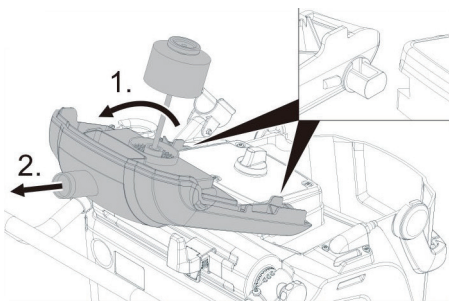
回転スイッチを“0”OFFに合わせて本機を停止してください。

※長期間使用しない場合は水分をしっかりと取り除いてください。
不快な臭いを防ぎます。



2) 汚水タンクのすすぎ

汚水タンクを取り外して汚水を捨てて、汚水タンクの中を清水で洗ってください。



3) カバーのすすぎ

1. カバーを後ろ向きに180度回転させてください。
2. 後方へ引き抜いてください。

注意：カバーを戻す時はガイドピンを破損しないよう注意して下さい。



つまみを押してフィルターケース、フィルターをカバーから取り外し、カバーを流水ですすいでください。



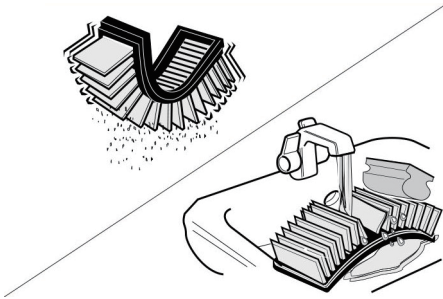
エコフィルターとフィルターカバーを外したところ。



1. カバー
2. エコフィルター
3. フィルターカバー

※フィルターカバーをカバーに組み込む際は、フィルターカバーのつまみを取付口に差し込み、端にぐっと押し込んでください。
 しっかり組み込まないとフィルターカバーが外れる場合があります。

1) エコフィルターの交換



カバーの固定を外し、上に回転させて固定してください。
フィルターケースを取り外してください。

フィルターを外してください。

スポンジを使い流水でフィルターのひだ一枚一枚を清掃してください。

フィルターを完全に乾かしてください。

通常の使用の場合、最低1年に一度フィルターを交換してください。場合によりさらに短期間で交換してください。

エコフィルター

注文番号：6.414-631.0

※通常の使用の場合フィルターを毎週あるいは吸引が弱まった時はそれより早く清掃してください。

※コーティング層を傷めないように柔らかい材料の家庭用スポンジ等を使用してください。



2) フロートの清掃

カバーからフィルターカバーを取り外してください。
フロートが付いている軸を回転させて緩め、軸を外してください。

フロートを外して水洗いし、乾かしてください。

フロートが劣化している場合、交換してください。

フィルターカバーセット（フロート付き）

注文番号：4.605-001.0



3) 清水フィルターの清掃

蓋といっしょに清水フィルターを緩めてください。
水で洗い流してください。



4) カーペットアダプターの交換

吸引が悪い場合はノズル詰まりが生じている場合があります。

ノズル先端側面のロック（黄色）を押しながら引き抜いてください。



フロアノズルの片方の取り出しボタンを押してください。



カーペットアダプターを回しながら出してください。

カーペットアダプターにゴミが詰まっている場合は取り除いて、元通り取り付けてください。
カーペットアダプターが摩耗している場合は交換してください。
新しいカーペットアダプターを挿入し、取り出しボタンをはめてください。

カーペットアダプター
注文番号：4.777-004.0



5) ノズルの清掃

ノズル固定ナットを外してください。

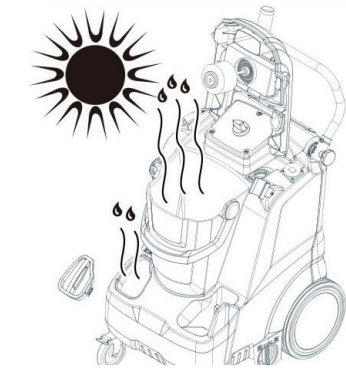


ノズル（黄色）を外し、水で洗い流してください。
ノズルの詰まりを取り除いてください。

損傷している場合は、交換してください。

ノズル注文番号： 6.415-165.0
ナット注文番号： 5.310-043.0
Oリング注文番号： 6.362-113.0

6) 清掃

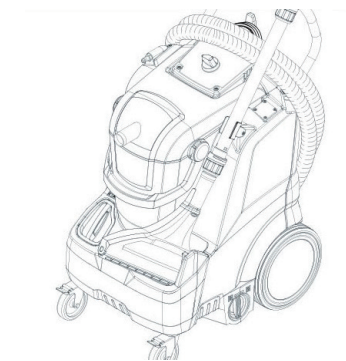


本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸したやわらかい布を固くしぼって拭き取ってください。
お手入れが終わったら本機をしっかり乾燥させてください。
カバーの固定を外し上向きに固定してください。洗淨水タンクの蓋をとりはずしてください。

<注意！>

ガソリン、シンナー、ベンジン、掃除用、殺虫用、整髪スプレーをかけないでください。
破損、変質、変色の原因となります。

7) 保管



フロアノズルをトレーに置き、吸引パイプをホルダーに固定してください。

吸引ホースと電源ケーブルを図のように固定してください。

本機を乾燥した部屋に保管し、許可なく使用なれないように保管してください。

ホコリのかからない、凍結しない場所に保管してください。

8) 輸送

本機を乗せる場合本機のシャシー部（下側）をしっかり掴み、滑らせて下さい。

長距離を移動する場合、本機を後ろに置いてハンドルで引いて下さい。

車両で移動する場合、滑ったり転倒したりしないよう本機を固定してください。

<注意！>

思わぬ怪我や機械の損傷を防止するため、輸送時には本機の重量に注意して下さい。

8 トラブル対応

下記のことを試しても改善しない場合はケルヒャー サービスフロントへご連絡ください。

このような時	原因	対応方法
モーターが動かない	電源のブレーカーあるいはヒューズが損傷している	修理を依頼してください
	電源コードが損傷している	修理を依頼してください
	電源プラグが溶けている	
	規格に合わない延長コードを使用している	15A仕様の延長コードに交換してください
	コードリールを使用している	コードリールは使用しないでください
	スイッチを押していない	吸引スイッチを押してください
洗浄水を吸わない	洗浄水ストレーナーが詰まっている	洗浄水ストレーナーを清掃してください
	スプレーホースが損傷している	スプレーホースを交換してください
洗浄水が出ない スプレー散布が弱い スプレーが偏って出る	洗浄水スイッチを押していない	洗浄水スイッチを押してください
	洗浄水ホースが外れている	洗浄水ホースを接続してください
	洗浄水タンクが空になっている	洗浄水を補給してください
	洗浄水タンクのフィルターが詰まっている	フィルターを定期的に取り外しぬるま湯で掃除してください
	ノズルが詰まっている	ノズルを掃除してください
	アクセサリ接続部のOリングが損傷し水もれしている	Oリングを交換してください
タービンが動かない	スイッチを押していない	吸引スイッチを押してください



警告

感電の危険があります。機械の作業を行う時は最初に電源プラグを電源コンセントからぬいて下さい。
電気部品の点検と交換は認定を受けたサービスマンが行ってください。

吸引が弱い	汚水タンクが満水になっている	タンクの汚水を捨ててください
	汚水タンクのフィルターが詰まっている	汚水タンクフィルターのゴミを取り除いてください
	サクシオンホースがつぶれている	サクシオンホース内部が詰まっています。ゴミを取り除いてください
	サクシオンホースが裂けている	サクシオンホースを交換してください
	カバーのパッキンが損傷している	カバーあるいは汚水タンクのパッキンを清掃または交換してください
	カバーと本体に隙間がある	カバーを正しく取り付けてください
	パイプまたはフロアツールが詰まっている	パイプまたはフロアツールの詰まりを取り除いてください
	フロートが詰まっている	フロートを清掃または交換してください
	吸引ホースが詰まっている	吸引ホースを清掃または交換してください
	フラットフィルターが正しく組み付けられていない	フラットフィルターが正しく組付けられていない
	フラットフィルターが詰まっている	フラットフィルターを清掃または交換してください
	フラットフィルターが濡れている	フラットフィルターを十分乾かすか、新しい乾いたフィルターに交換してください

9 お問い合わせ先

<サービスフロント>

業務用製品の故障、修理についてのお問い合わせは、
業務用製品コールセンターへご連絡ください。

受付時間：月～金 AM9：00～PM5：00
(祝祭日、当社休日を除く)

TEL：045-777-7410

FAX：045-438-1320

10 ユーザー登録・保証

ユーザー登録をお願い致します。
ケルヒャー ジャパン株式会社では十分なアフターサービスを提供するために
当社業務用製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。



＜ユーザー登録いただいたお客様限定＞

ご購入日から1年間の保証期間を
ご購入から2年間に延長いたします。

そのほか、お得なキャンペーンや新製品のご案内を
お送りします。ぜひご登録ください。

＜ユーザー登録方法＞

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトからご登録ください。
サービス - 業務用製品ユーザー登録

- ご購入から30日以内にご登録ください。
- ご登録には製品名とシリアルナンバー（製造番号）が必要です。
2台以上ご購入いただいた場合も1台ずつご登録ください。

＜保証＞

保証規定については、同梱の保証書をご確認ください。

弊社 Web サイトで最新の情報を入手頂き、お問い合わせください。

＜お問い合わせ先＞

ケルヒャー ジャパン株式会社 業務用製品コールセンター
TEL：045-777-7410

登録情報について

お客様にご登録いただいた個人情報第三者に提供することはありません。

尚、ユーザー登録情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために
利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

当社の個人情報保護の取り組みについては、

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトでご覧いただけます。

11 修理

修理のご用命は弊社ホームページをご覧ください、
申し込みフォームからご依頼ください。

https://www.kaercher.com/jp/service/support_pro/repair_menu.html

この取扱説明書の製品は、「中・大型機」になります。
弊社支店への持ち込み修理と出張修理サービスが対象です。
※修理費用については予告なしに変更する事があります

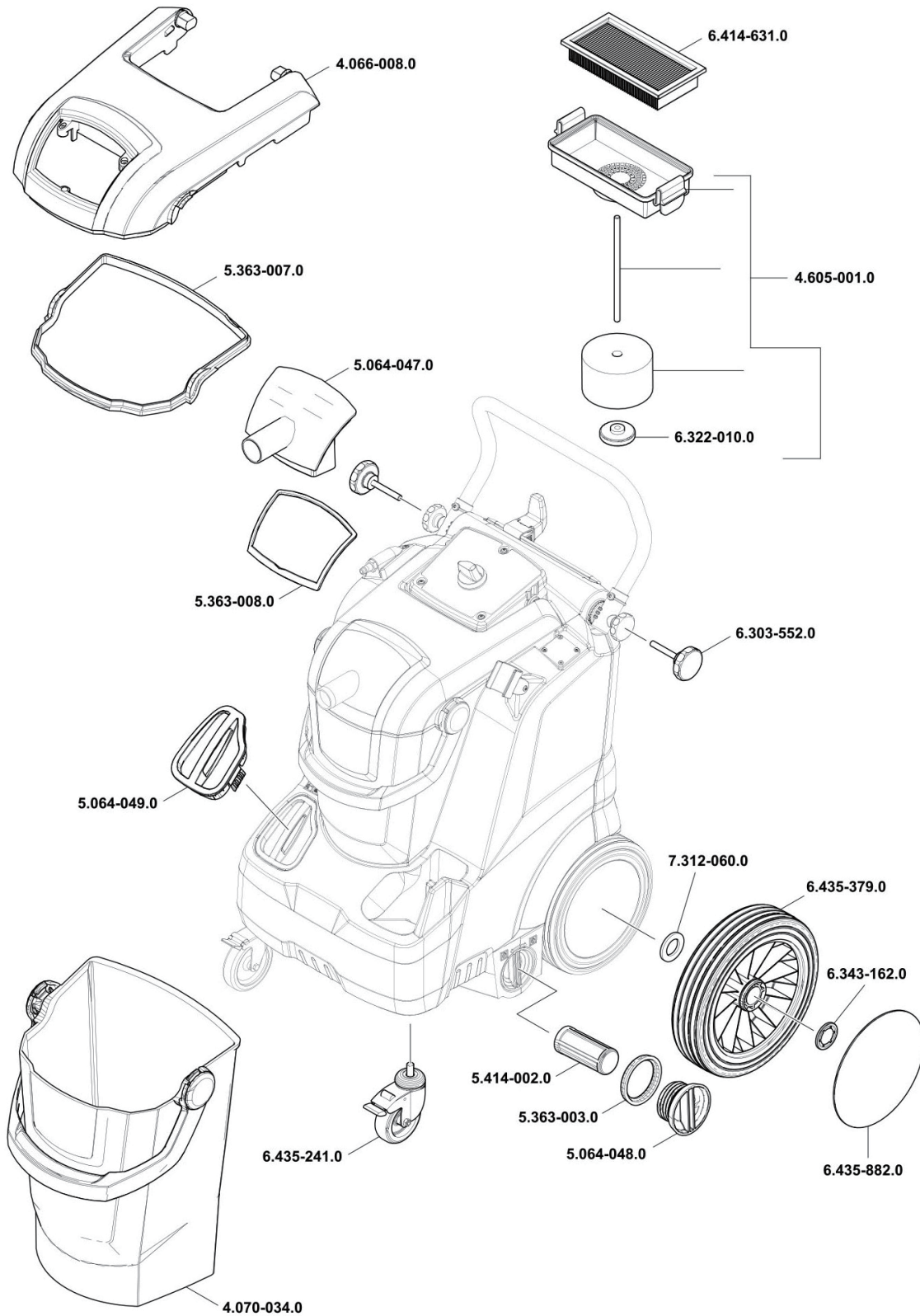
お電話での修理のお問い合わせは
業務用製品コールセンター

受付時間 9:00～17:00

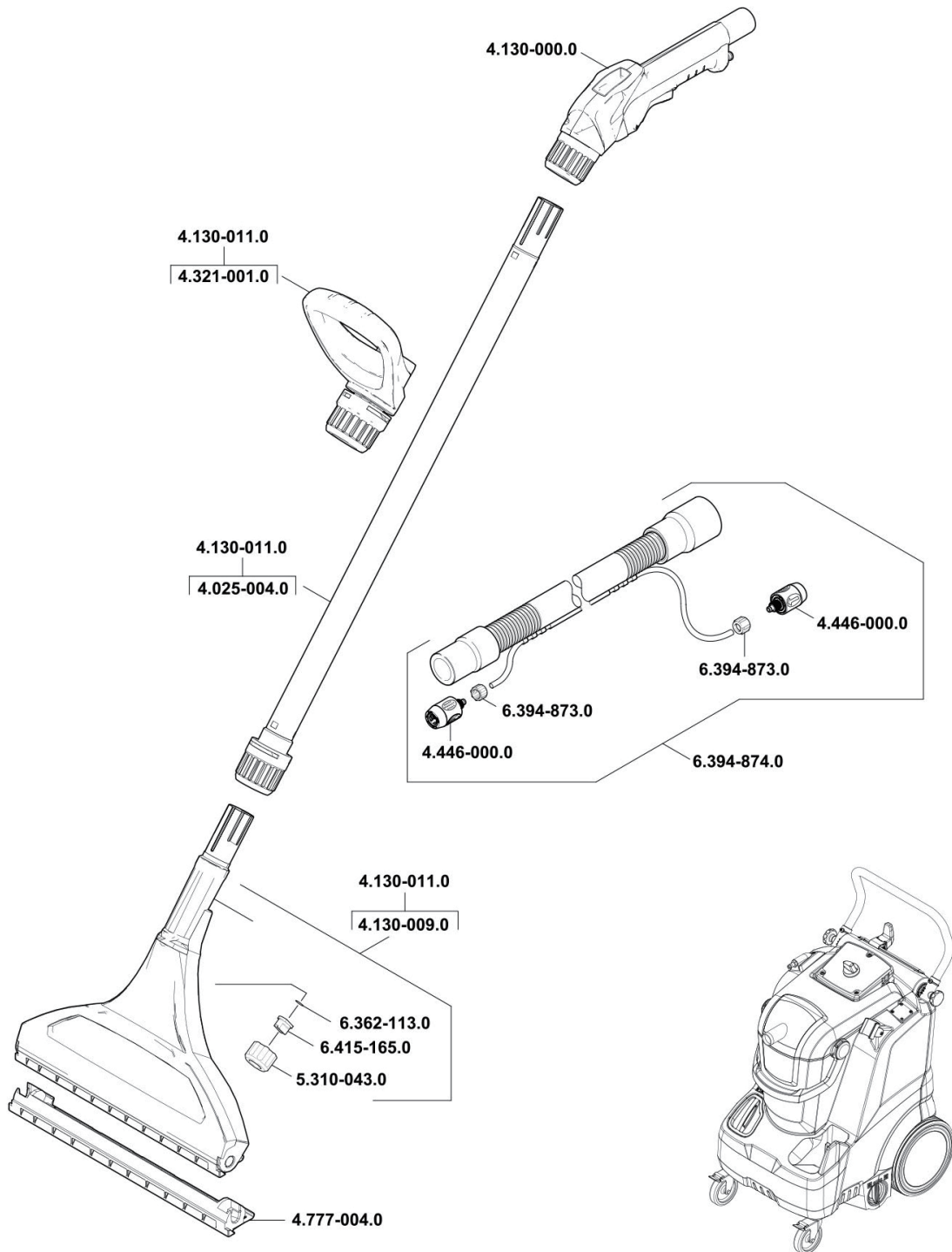
月曜日～金曜日（祝日、当社休日を除く）

TEL：045-777-7410

12 補修部品



※仕様変更等により、品番が予告なく変更になる場合があります。



※仕様変更により商品の形状と図が一致しない場合があります。

標準装備品

<p>フロアノズル (ノズル幅 350 mm) 注文番号 4.130-009.0</p>		<p>サクショパイプ 注文番号：4.025-004.0</p>	
<p>サクションホース 4.0 m 注文番号：6.394-874.0</p>		<p>スプレーグリッパ 注文番号：4.130-000.0</p>	
<p>電源ケーブルフック 注文番号：5.035-488.0</p>		<p>ハンドル 注文番号：4.321-001.0</p>	

オプション品

<p>ハンドノズル (ノズル幅 110 mm) 注文番号：4.130-001.0</p>		<p>フロアノズル (ノズル幅 240 mm) 注文番号：4.130-008.0</p>	
<p>吸引部アダプター (ハードフロア向け) (ノズル幅 350 mm) 注文番号：4.762-017.0</p>		<p>フロアノズル用スクイジー (ノズル幅 350 mm) 注文番号：4.777-004.0</p>	
<p>コーナートノズル 注文番号：4.130-010.0</p>		<p>RM 760 タブレット カーペット用洗剤 (16 錠入り) 注文番号：6.295-850.0</p>	